

ご意見をお寄せください

公共施設再編個別計画(素案)

問行政経営課・内線2702



市は、老朽化の進む公共施設を再編するため、「立川市公共施設再編個別計画(素案)」(以下、再編個別計画)を作成しました。この再編個別計画について、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

ご意見の提出方法

11月2日(金)[必着]までに、直接、または郵送、ファクス、Eメールで行政経営課(市役所2階43番窓口)内線2702☎(521)2653📧g-keiei@city.tachikawa.lg.jpへ。市ホームページのパブリックコメント専用フォームも利用できます。

なお、再編モデルケースはあくまで例示案です。再編モデルケースに対するご意見は、今後のワークショップ等に活用する予定です。

再編個別計画のくわしい内容は

再編個別計画のくわしい内容は、市ホームページのほか、行政経営課、市政情報コーナー(市役所3階)、各図書館、各地域学習館等でご覧になれます。

なぜ公共施設の再編が必要なの?

公共施設を将来も使えるようにするためには、公共施設を取り巻く「3つのリスク」に対して、早期に対応する必要があります。

人口リスク 今後人口増加から、段階的に減少傾向に転じ、少子・高齢化の進行が予測されます。

施設リスク 施設の老朽化が進み、10~30年後には施設の耐用年数に達するため、建て替えが必要となります。

財政リスク 税金減や、福祉にかかる費用の増加が懸念される中、今後、公共施設の建て替え・改修費用が増加し、財政状況が厳しくなることが見込まれます。

再編個別計画の概要

1 再編個別計画とは

将来世代へ施設(機能)を引き継ぐためのルールを示すとともに、公共施設の再編を行う圏域と施設を選定し、再編の進め方とモデルケースを示したものです。

再編の具体案は、今後市民検討(ワークショップ、アンケート等)を経て、「施設整備計画」として取りまとめていきます。

再編の進め方



2 再編モデルケースの作成手順

再編個別計画で例示するモデルケースは次のように作成しました。

①再編を検討する圏域と施設を選定 施設の老朽化度などから、再編を検討する圏域を前期(平成31~35年度)と後期(平成36~40年度)に分類し、圏域ごとに検討対象施設(地域の核となる施設)を選定しました(右上表)。なお、後期圏域の施設は、5年後の計画見直しの際に検討する予定です。

●前期検討圏域と「地域の核となる施設」

圏域	地域の核となる施設
第二中学校圏域	二小
第三中学校圏域	三小、三中
第五中学校圏域	五中、大山小、砂川学習館
第九中学校圏域	若葉小(現若葉台小)

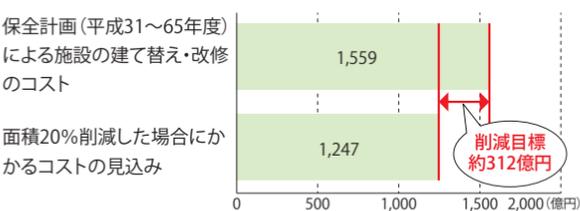
②圏域ごとの再編コンセプトを策定 「公共施設再編計画」等で定めた分野別・地域別方針を踏まえて、各圏域の再編コンセプトを定めました。

③コストの上限に収める 現在予定されている建て替え・改修にかかる費用(コスト)の80%以内という再編コストの上限を設けました。

●コストの削減目標を設定

将来世代へ施設(機能)を引き継ぐために、再編により平成65年度までにかかる費用を約20%(約312億円)削減することを目標としました。

●コストの削減目標



削減目標を達成するために、大規模改修を中規模改修に変更して費用を抑えたり、一部の施設の建て替えを前倒しして、総コストの平準化を図ります。また、世代間の負担の公平性を保つために、施設ごとにコストの上限を設定します。なお、再編を検討している間、施設の保全は原則修繕で対応し、突発的な事象が発生した場合などは必要に応じて改修を行うこととします。

●4 全市施設の再編の進め方

市民体育館等の市内に1~2つしかない施設は、地域の施設とは別に、政策的な視点から、市が「施設のあり方」を検討します。

●前期に検討する全市施設の参考案

- ①途切れのない安心した子育てを支える拠点として、ドリーム学園と健康会館を複合化し、子ども家庭支援センター・教育支援の近くに移転することで子育て機能を集約
- ②歴史、文化、学習とコミュニティの一体化による新しいにぎわいの拠点として、歴史民俗資料館の展示機能を砂川学習館へ複合化
- ③立川公園と一体化した総合的なスポーツの拠点として、練成館を立川公園周辺または柴崎市民体育館に移転または複合化

再編モデルケースの内容

再編モデルケースは、今後圏域ごとに市民検討を行う際の例示案です。第九中学校圏域は、まちづくりの視点から別途再編を検討するため、モデルケースは例示しません。

	第二中学校圏域	第三中学校圏域	第五中学校圏域
A案	コンセプト 子育て環境の充実と学校・地域の一体化による学びの拠点 概要 ▶二小到高松児童館、曙学童保育所、高松学習館、高松図書館の機能を複合化して建て替え▶高松会館を減築して建て替え	コンセプト 子育て環境の充実と地域の見守りによる安全・安心のコミュニティ 概要 ▶三小到錦児童館、錦学童保育所の機能を複合化して建て替え▶三中を減築して建て替え▶羽衣中央会館に羽衣児童館、羽衣学童保育所の機能を複合化して建て替え▶特別支援教育等施設を七小の大規模改修時に複合化	コンセプト 学びと文化、多世代交流による新しいコミュニティの形成 概要 ▶砂川学習館に多世代交流の機能を加え、減築して建て替え▶五中を減築して建て替え▶大山小を改修
	コンセプト 子育て環境の充実と多世代交流による地域・福祉コミュニティ 概要 ▶二小到高松児童館、曙学童保育所の機能を複合化して建て替え▶高松会館に曙福祉会館の機能を複合化して建て替え▶高松学習館と高松図書館を減築して建て替え	コンセプト 学校・地域の一体化による学びの拠点 概要 ▶三小到錦学習館、錦図書館の機能を複合化して建て替え▶三中を減築して建て替え▶特別支援教育等施設を七小の大規模改修時に複合化	コンセプト 学校・地域の一体化による学びの拠点と新しい地域コミュニティ 概要 ▶五中に砂川学習館の学習・文化の機能を複合化して建て替え▶砂川学習館を地域コミュニティ施設として減築して建て替え▶大山小を改修

10月下旬~平成31年3月下旬に、市政50周年記念憩いの場(曙町2-34)の公衆トイレの工事を予定しています。工事期間中は緑町公園のトイレをご利用ください。問公園緑地課☎(528)4363